

第 7 回 下田市立学校統合準備委員会

日 時	令和元年 6 月 27 日 (木) 15 : 00 ~ 16 : 25	場 所	下田市立下田中学校 会議室	
委 員	氏 名 (役職名)	出欠	氏 名 (役職名)	出欠
	森本 幸平 (会長)	○	武井 敦史 (副会長)	×
	山田 貞己	○	高橋 正志	○
	鈴木 元一	○	川合 信子	○
	磯崎 真紀子	○	山梨 弘樹	○
	森本 秀樹	○	日吉 智之	○
	鈴木 俊和	○	奥田 博美	○
	菊池 夏実	○	加藤 昌之	○
	長池 一仁	○	土屋 恵一郎	○
	渡邊 洋之	○	長田 和彦	○
	糸賀 秀穂	×	道家 博行	○
	正田 成彦	○	古川 仁	○
	中村 慶子	○	鈴木 めぐみ	○
	松村 守人	○		○
事務局出席者 職 氏 名	教育長 佐々木 文夫 学校教育課 課長 土屋 仁 学校教育課 参事 和泉 多恵子 学校教育課 課長補佐 平川 博巳 学校教育課 主査 原 隆史 下田東中学校 教諭 佐々木 浩彦			
発 言 者 名	発言内容及び事務局回答			
会 長	1. 開会及び会議成立 15 : 00 定刻になりましたので、これより第 7 回下田市立学校統合準備委員会を開催させていただきます。それでは会議に先立ちまして、会議成立について事務局から報告をお願いします。			
事 務 局 担 当	委員総数 25 名のうち 23 名の委員の皆様が出席されておりますので、下田市立学校統合準備委員会規則の規定により、本日の会議は成立となります。			
会 長	ありがとうございました。それでは、続きまして、教育長挨拶ということで、佐々木教育長、よろしくをお願いします。			
教 育 長	2. 教育長挨拶 皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、本委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。			

	<p>第6回目以降の動きとしましては、本委員会の下部組織であり、教職員で組織する統合準備部会において、具体的に協議を進めて参りました。</p> <p>また、6月5日(水)には、準備部会に所属する約80名の教職員にお集まりいただき、今年度の準備計画の作成と今年度決めるべき項目について具体的に協議を進めていただきました。</p> <p>その準備部会の一つであります生徒指導部会では、昨年度の第5回目の本委員会で決定した、制服、カバン、ジャージに関する細かな詳細につきまして協議を重ねていただき、準備部会としての意見をまとめていただきました。</p> <p>本日は、そうした細かな仕様を盛り込んだ第二次答申案について、最終的な協議をお願いしたいと思っております。</p> <p>本日も、子どもたちのことを第一に考え、新中学校づくりに向けた検討が建設的に進められますよう、何卒よろしくお願いいたします。</p>
	<p>3. 議 事</p> <p>(1) 新中学校制服等の最終決定について</p>
会 長	<p>それでは、これより議事進行をさせていただきます。円滑な議事進行にご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>次第に従い、「(1) 新中学校制服等の最終決定について」、事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局担当	<p>【 (1) 新中学校制服等の最終決定について、資料1から資料3により「新中学校制服等の最終決定について」説明 】</p>
会 長	<p>ありがとうございます。本日は、制服、ジャージ、体操服、カバン、体育館シューズについて、こちらに持ってきていただいておりますので、委員の方もぜひ見ていただきたいと思います。</p>
全 委 員	<p>【 制服等の見学・具体的な質疑 】</p>
会 長	<p>それでは、ただ今の事務局からの説明や第二次答申案について、ご意見等ございますでしょうか。</p>
道家委員	<p>ジャージについて、3月の第5回委員会の際に今回選定されたもの以外にもハーフジップタイプがあつて、決めたときにはフルジップタイプを決めたはずだと思いますが。</p>
事務局担当	<p>3月の時にはフルジップタイプで選定されております。</p>

道家委員	確かに生徒指導上からは、ハーフジップの方が生徒指導しやすいし都合が良いものだと思いますが、普段使用することに際しては、利便性という部分でフルジップと比較して、極端に落ちるのではないかなと思います。生徒指導部会において検討されたことを、今この場で検討し直すという場だとは思いますが、この部分について、ご意見を伺えればと思います。
会長	ただ今のご意見を受けて、他の委員の皆様からご意見等いかがでしょうか。
鈴木(俊)委員	ジャージは体操服を着て、2枚目に着るもので、更に寒いと3枚目を着る場合もあると思います。そういった意味でジャージは中間着だと自分は思っていますが、2枚目もフルジップを着るとなると意外と着づらくなる場合もあります。そういった部分も含めて、自分はハーフジップで良いのではないかと思います。
鈴木(元)委員	生徒指導部会での協議について、少し説明させていただければと思います。現在4中学校ともにハーフジップタイプを採用していますが、各校から着やすさ等について、特に不便はないという意見でした。フルジップだとずっと前を開けたままにする生徒も多くなるのではないかという懸念など、様々な視点を踏まえ、生徒指導部会においてはハーフジップタイプという結論に至りました。
長池委員	現在の下田中学校もハーフジップですが、もし仮に骨折した生徒がいたらハーフジップは着にくく、フルジップの方が着やすいと思います。もし骨折した生徒がいたら別のもので対応することができれば問題ないと思いますが。
鈴木(元)委員	生徒指導部会においてもまさしく長池委員さんから頂いたご意見についても協議させていただきました。現在の4中学校では、そういった特別の場合にはハーフジップではなく、家庭にあるフルジップのもので許可をしており、生徒指導部会におきましては、新中学校においても同じ対応をすることで問題はないと判断させていただきました。
会長	これまでのご意見をお聞きいただいて、道家委員さんいかがでしょうか。
道家委員	あくまでも自分の意見を発言させていただいただけですので、委員の皆さんのご意見がハーフジップで良いということであれば、特に問題はないと思います。
会長	怪我等についても家庭にあるもので対応を行うなど、普段の生活という部分を重視して、ハーフジップというご意見が多かったように思いますが、ここまでの意見として、事務局から提案いただいている形でもよろしいでしょうか。

全 委 員	異議なし。
会 長	他の観点からのご意見等いかがでしょうか。
菊 池 委 員	統合する前の2年間は、できれば古いジャージ・体操服を着せてもらいたいです。男子は身長が伸びるし、洗濯替えなどでも2枚くらい欲しいと思いますし、その2セットを買うのは経済的に正直厳しいと思います。例えば今の6年生はお下がり一度も使える機会がないので、そういった点も踏まえ、できれば現在使っているジャージ・体操服を旧ジャージとして使わせていただきたいのですが。
会 長	こういった点について、生徒指導部会においても議論となったのでしょうか。
鈴木(元)委員	はい、議論をさせていただきました。結論としましては、旧のものは使用しないで、新のジャージで過ごす方が良いのではないかという意見でした。
課 長	よろしいでしょうか。まだ決定事項ではないのですが、4中学校長と教頭、教務主任を集めた研究会におきましてもその話題になりました。基本的には新ジャージを着ていただく、やむを得ず古いジャージを着なければいけない場合は、許可制などにするということを検討させていただいております。お下がりというご意見もありましたが、全てのお下がりをお下がりをもたらせるという訳ではなく、逆にお下がりをもたらえない子どももいると思いますし、そうした違いを考えても基本は新しいものに切り替える方向ということでご理解いただきたいと思います。
会 長	菊池委員、よろしいでしょうか。
菊 池 委 員	はい、ありがとうございます。
会 長	こういった形でどんどんご意見をいただくことが非常に良いことだと思いますし、その都度ご納得していただきながら審議を進めていくことが大事だと思います。他にご意見等、いかがでしょうか。 ご意見等ないようであれば、「(1) 新中学校制服等の最終選定について」、資料1にあります「下田市立中学校の学校統合について(第二次答申)案」について、本内容で統合準備委員会として決定してよろしいか伺います。
全 委 員	異議なし。
会 長	ありがとうございます。それでは、今回の決定に基づき、統合推進部会長で下田市校長会長である山田委員と会長である私が2名で、後日、教育委員会に対し

<p>課 長</p>	<p>答申を行わせていただきますのでご了解いただきたいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。今後についてですが、事務局で調整させていただきますして、会長及び統合推進部会長の2名、武井副会長におかれましては静岡というところもございますので、2名で答申をしていただく形で進めさせていただきます。答申をいただいた後、その答申書の写しを各委員の皆様へ送付をさせていただきますのでよろしくお願いたします。</p>
<p>会 長</p>	<p>(2) その他</p> <p>それでは、「(2) その他」に入らせていただきます。</p> <p>各部会の現在の進捗状況について、資料4としてまとめられておりますが、本日、各部会長さんが出席されておりますので、部会ごと報告していただければと思います。</p> <p>【 各部会長から現在の進捗状況について報告 】</p>
<p>山 田 委 員</p>	<p>[以下、報告概要]</p> <p>○統合推進部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度に入り、主に制服の選定について進めてきた。今後も各部会の統括的な部分を担っていく予定(検討事項をまとめる部会として)。
<p>課 長</p>	<p>○地域・PTA部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に通学の関係、PTA会則等について協議。 ・資料5-1から5-3及び資料6-1から6-3は、先日市P連があり、そこで配付した資料。 ・資料5-1から5-3の新中学校PTA会則案については、市P連総会でお示しした案の段階。以降、各地域PTAで協議していただく予定。 ・資料6-1は、現時点の市としての通学方針に基づき、作成した資料。浜崎、稲生沢で、自転車かバスという違いが出てくるため、今後そういったところのご意見をいただく予定。 ・資料6-2は、想定される自転車通学のルートを示したもの。本郷交差点から敷根1号線間の狭い部分については、県に要望を出している。 ・資料6-3は、現時点での状況。赤字の部分が増便の部分。2枚目資料は接続便についての内容。 ・朝部活をどうするのかということについて、生徒指導部会で後ほど報告があると思うが、稲生地区はスクールバスを出すことも想定しているため、朝練はなしという方向で検討している。

高橋委員	<p>○教育課程部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲梓中学校の山梨校長が、行事、日課、技能教科などの一覧をまとめている。 ・小学校における事前交流は、今あるものを工夫していく方向である。
鈴木(元)委員	<p>○生徒指導部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制服、ジャージ、体育館シューズ、カバンなどを主に協議。 ・今後は部活動に関する検討をしていく。人数が少ない部活は、合同チームなども考えていかなければいけない。また、新設の部活も考えていかなければいけない。アンケートを取って意見集約していく予定。 ・生活の決まりについても検討していく予定。
川合委員	<p>○学習部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の学習状況の把握をしており、題材の確認、補助教材、家庭学習などについて検討していく予定。
磯崎委員	<p>○保健部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断票など様式が統一されているのでそのまま使用する形で調整。 ・備品などについても検討していく予定。スポーツ振興センターについても様式を揃えたい。 ・来年度の新入生が再編時3年生となることから、やり方を揃えるなどの部分もある。 ・保健室のレイアウト、備品、書類、温水シャワー、トイレなどに関する要望。
山田委員	<p>⇒池田建築設計事務所との間で調整しており、今後、すべての学校の方々に見てもらう形で進めている。</p>
山梨委員	<p>○庶務・財務部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に備え付けられている備品や書類をどうしていくかということを検討しており、現状把握をしている。 ・今ある備品を、夏休みに時間をとって破棄するということを確認。 ・現在の下中の備品を保存し、残りの3校のものは破棄する方向だが、各校独自の備品は持ち寄る方向。
森本委員	<p>○未来の下田創造PJT部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中核になるものは、生徒をどのように育てるかということが重要。 ・どういう子供を育てるかということについて話し合うことが重要。中学校3年間だけではなく、35歳の時にどのような地元住民になってほしいかということを見据えて中学校の在り方を一般の方にも参加いただきながら検討している。

<p>会 長</p>	<p>ただ今の報告につきまして、ご意見等いかがでしょうか。ないようであれば、続いて、稲生沢小学校PTAが独自にアンケートをしてくださったので報告をしていただきたいと思います。日吉委員、よろしくお願いします。</p>
<p>日 吉 委 員</p>	<p>新中学校の通学についてアンケートを実施しました。稲生沢小学校は、2km、4kmで通学方法が異なる学区であり、通学方法に不安を持っている地域でもあることから保護者の皆様にご意見を伺いたく、また資料にもありますが市ホームページへリンクするQRコードを添付し、学校再編準備についての現状を知っていただきたいという思いもあって実施させていただいた。まだ、2学年分のみの集計ではございますが、その内容を見ますとやはり通学方法を距離で区分することはやめていただきたいということ、稲生沢地区であれば、やはり同じ条件で補助をしていただきたいと思います。またアンケートでは、通学時間帯は交通量も多く危険という意見が多数で、全員スクールバスもしくは路線バスを希望しています。自転車通学については、ほとんどの人が希望していなく、逆に自家用車の乗り入れを希望している結果となっております。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございます。ただ今のご意見について、事務局から何かありますか。</p>
<p>課 長</p>	<p>こういった形で各PTAにおきまして、同様のアンケートを実施していただき、それらの結果をもって再度検討をさせていただきたいと考えております。</p>
<p>長 池 委 員</p>	<p>よろしいでしょうか。前回の委員会の時に、自家用車の乗り入れを提案させていただいたが、自分は、車の乗り入れが良いかどうかではなく、もし車の送迎を許可するのなら子供の危険性を除きたいという思いがあります。現状の下田中ですと雨の日に、特に車の乗り入れが多いです。そこで実際、雨の日に朝7時15分くらいからの現状を見させてもらったのですが、渋滞している中で子供が下車している状況でした。ニュース等でもアクセルの踏み間違えの事故がある中で、高齢者が送迎する場合があります。そういった時に、学校内のロータリーの乗り入れは非常に危険だと思います。自家用車の送迎が子どもたちにとって良いかどうかもある必要はあると思いますが、子どもたちの安全性を考えると新しい学校になったら新しい約束を作るべきだと思います。</p>
<p>加 藤 委 員</p>	<p>今の下田中の状況は昔の状況とは違うと思います。数年前に下田高校が統合したが、稲生沢小学校から先には入れないようにしています。そういったことを踏まえると当然インフラ整備も同時に考えていかなければいけないと思います。下田中も認定こども園や県の施設があり、なおさら交通量が増えるので、そういった部分についても県に対し要望をしていただきたいと思います。また、自転車に関しても危険性が考えられます。車で通勤されている方にとって、自転車通学の生徒が</p>

	<p>一緒に走っているのを見ると怖いと感じる方はきっと多いと思います。高校生でも怖いと感じるのに、中学生ならなおさら怖く感じると思います。</p>
<p>会 長</p>	<p>子どもの安全という観点から、自家用車の乗り入れについて考えていくということですが、他にご意見等いかがでしょうか。</p>
<p>日 吉 委 員</p>	<p>リスク回避を考えていただきたい。通学に関しては、リスクを限りなく少なくできるもので、そうすることが責務だと思います。ぜひ再考していただきたい。</p>
<p>鈴木(俊)委員</p>	<p>浜崎小学校についても2km、4kmの境が学区にあります。小学校においては、下田市街地には行かないようにしています。自分の娘が中学校1年生だが、荷物が非常に重く、例えば小学生の時には自転車にあまり乗るなど言われていたような子が、そういった重い荷物を背負って、なおかつ自転車で通うのは危険ではないかと思います。自分自身も距離ではなく、学区で区切り、路線バスで通学させてもらいたいと考えていますが、今後、アンケートを実施して保護者の意見を把握していきたいです。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>現在、下田中学校、稲梓中学校の2校は、自転車通学が許可されていますが、稲生沢中学校、下田東中学校は許可されていません。乗り方については、指導されていた背景もあり、交通安全教室を複数回実施するなどして慣れることも重要だと思います。色々なケースを考え、皆さんのご意見を頂いた上で、今後詰めていきたいと思っています。</p>
<p>会 長</p>	<p>通学については今後、協議をしていく形で進めていくということになるかと思いますが、その他にご意見等いかがでしょうか。</p>
<p>課 長</p>	<p>よろしいでしょうか。通学という部分でもう一つ報告させていただきたいと思っています。5月末に川崎市での事件がございました。それを受けまして、市では防犯パトロールということで、公用車に青色回転灯をつけて下校指導に行けるような体制を考えており、職員には防犯に関する講習を受けさせ、事故防止、犯罪抑止などの見守りを考えていきたいと思っています。車両台数について20台ほど想定しています。</p>
<p>会 長</p>	<p>その他にご意見等いかがでしょうか。ご意見等ないようでしたら、続いて、事務局より次回委員会日程等について、お願いします。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>【 次回委員会日程（8月後半から9月予定）について、連絡 】</p>

会 長	4. 閉 会 16:25 それでは、これを持ちまして、第7回下田市立学校統合準備委員会を終了させていただきます。本日は、ありがとうございました。
--------	-----------------------------------------------------------------------------